



高倉だより 評価特集号



評価特集号

令和6年3月21日

京都市立高倉小学校

～令和5年度 後半学校評価結果を お知らせします～



学校教育目標

よりよい生き方を求めて、誇りをもち、未来にはばたく高倉の子
～豊かに学び、表現し、高め合う姿をめざして～

今年度後半も、アンケートへのご協力ありがとうございました。後半の学校評価についてご報告させていただきます。

評価項目と集計結果（R5 前半との比較）

R5後半学校評価(R5前半との比較)

<確かさを育む教育>	R5前半			R5後半		
	児童	保護者	教職員	児童	保護者	教職員
① 学校の勉強がよくわかる	95.9%	91.3%	93.9%	96.4%	91.2%	100.0%
② 自分の思いや考えをすすんで伝え合う	88.2%	90.2%	90.9%	92.2%	90.6%	96.8%
③ 読書は好きですか(家庭での)	86.9%	57.6%	70.6%	84.3%	59.7%	87.1%
④ 家庭で読書をどのくらいしていますか ※別掲						
⑤ 家庭学習	92.7%	71.2%	93.8%	94.6%	71.3%	93.5%
⑥ 最後までやりぬく	93.2%	86.1%	90.6%	95.5%	90.8%	100.0%
⑦ 見通しをもって学習 (学習予定表の活用)	87.2%	78.2%	93.5%	90.2%	77.6%	90.3%
⑧ 授業中の約束守って、集中して	93.8%	96.2%	90.9%	95.5%	95.4%	90.3%

<豊かさ・たくましさを育む教育>	児童			保護者		
	児童	保護者	教職員	児童	保護者	教職員
① 学校生活が楽しい・安心	91.3%	94.2%	87.9%	93.3%	95.6%	96.9%
② 思いやりのある温かい言葉づかい	93.5%	89.1%	91.7%	94.9%	88.5%	84.4%
③ 友達と大切にし合う	97.2%	95.4%	94.4%	97.8%	96.0%	90.6%
④ 学校の決まりを守って行動	95.7%	95.4%	94.6%	97.3%	96.9%	81.3%
⑤ 放課後・休みの日ルールを守る	96.2%	96.2%	100.0%	98.0%	98.3%	90.6%
⑥ 学校・家でのあいさつ	93.5%	84.7%	66.7%	96.2%	86.8%	71.9%
⑦ 地域でのあいさつ	93.4%	82.5%	75.0%	94.2%	80.7%	81.3%

<健やかな心と体を育む教育>	児童			保護者		
	児童	保護者	教職員	児童	保護者	教職員
① すすんで外遊び	74.6%	76.2%	97.0%	76.1%	72.5%	87.5%
② 食事マナー	94.3%	80.6%	94.3%	97.5%	84.3%	93.5%
③ 食事の好き嫌いなく楽しく	90.1%	68.5%	88.2%	89.5%	76.5%	93.5%
④ 朝ご飯	94.2%	95.8%		94.4%	96.9%	
⑤ 安全な登下校	98.1%	97.6%	88.9%	97.5%	98.1%	87.5%
⑥ 自分の心や体を大切に	95.1%	90.9%	91.4%	97.3%	95.2%	100.0%

<高倉小の特色ある教育>	児童			保護者		
	児童	保護者	教職員	児童	保護者	教職員
① 地域学習・伝統文化の学習に興味をもって	95.3%	92.5%	97.0%	95.7%	94.8%	100.0%

<学校・家庭の連携>	児童			保護者		
	児童	保護者	教職員	児童	保護者	教職員
① 先生に話をしたり相談したり	85.5%		100.0%	84.1%		93.8%
② おうちの人に話をしたり相談したり	86.0%	89.3%		88.1%	90.8%	

※④家庭で読書をどのくらいしていますか

R5前半

	ほぼ毎日	週に2～4回程度	週に1回程度	ほとんどしない
児童	24.9%	26.8%	25.4%	22.9%
保護者	27.8%	26.4%	28.0%	17.8%

R5後半

	ほぼ毎日	週に2～4回程度	週に1回程度	ほとんどしない
児童	22.8%	23.5%	28.4%	25.3%
保護者	26.6%	28.1%	26.4%	18.9%

裏面で、「自分の思いや考えをすすんで伝え合う」「学校生活が楽しい・安心」「自分の心や体を大切に」「すすんで外遊び」に関して詳しくご報告させていただきます。

▶ 5分野 24項目

▶ 4段階評価 (そう思う・だいたいそう思う…**プラス評価**
あまりそう思わない・そう思わない…**マイナス評価**)

「確かさを育む教育」の項目⑤「最後までやりぬく」は、R5前半から上昇しています。前半の結果を受けて、それぞれが改善に取り組んだ成果だと言えます。今後も子どもたちが最後まで粘り強く取り組めるよう、支援をしていきたいと思います。

一方で、項目⑦「見通しをもって学習」では、教職員の評価が下降しています。子どもたちの様子を見てみると、大人の指示待ち、と感じられる時が若干あります。本校は今年度『主体性』に重きを置いていましたが、この結果を受けとめ、今後の教育活動を改善していきたいと思います。

「豊かさ・たくましさを育む教育」において、項目②「思いやりのある温かい言葉づかい」項目③「友達と大切にし合う」項目④「学校の決まりを守って行動」項目⑤「放課後・休みの日にルールを守る」では、教職員の評価が下がっています。前半は子どもたちも概ね頑張っていたと思いますが、後半になるにつれて、少し決まりに対してルーズに感じられる時があります。登下校時に高倉帽をかぶっていない子、登校して名札を付けていない子が見られます。決まりやルールは何のためにあるのかを伝えながら指導にあたりたいと思います。

「健やかな心と体を育む教育」において項目③「食事の好き嫌いなく楽しく」の項目が、保護者と教職員において上がっています。今年度は昔のようにグループで給食を食べる機会が増えました。やはりみんなで楽しく食べることが一番なのかもしれません。成長期の子どもたちです。これからも好き嫌いなく、みんなで楽しく給食を味わってほしいと思います。

家庭での読書は今年度の前半と比べて、若干数値が落ちているように思います。全体的に下降気味です。放課後の時間がなかなかないかもしれませんが、生活リズム週間を取り組んだ「メディアチャレンジ(スクリーンタイムを減らし、家族との関わりの時間や自分に返る時間に置き替えるという取組)」を普段からも心掛けられるような声かけをしていきたいと思います。

アンケート結果より

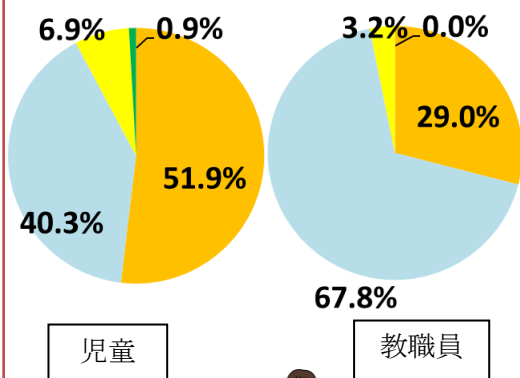
結果

■ そう思う ■ だいたいそう思う
■ あまりそう思わない ■ そう思わない

確かさを育む教育について

Q. 自分の思いや考えを

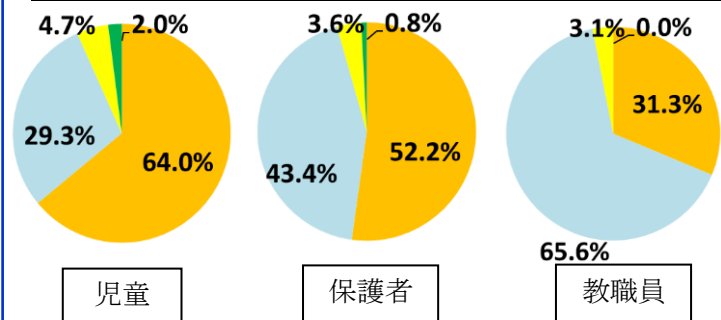
すすんで伝え合っていますか。



「自分の思いや考えをすすんで伝え合う」の評価が前半から比べて、さらに上昇しています。今年度は話し合い活動の制限がほとんどなくなり、授業での話し合い活動やペア学習、グループ学習も行えるようになったことが大きな要因と思われます。また、本校の「つきたい資質・能力」でもあるので、教職員も普段の授業で意識して取り組んでいます。自分の思いや考えを伝えることで、学習が深まっています。コロナ禍においてできなかったことを取り戻すべく、今後もしっかりと取り組んでいきたいと思ひます。

豊かさ・たくましさを育む教育について

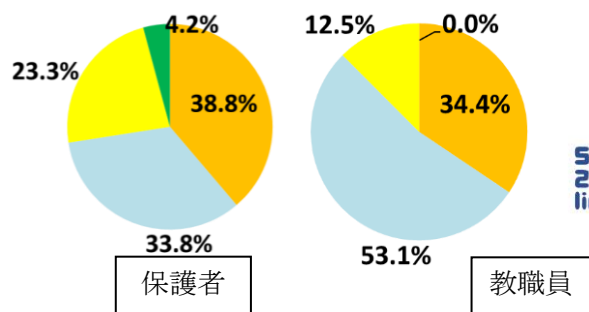
Q. 毎日の学校生活が楽しく、安心できると感じていますか。



何よりも学校は「楽しく・安心」であるべきです。3者とも前半と比べて上昇しているのはよいことです。しかし、ここは100%であるべきところだと認識しています。誰もが学校が楽しく、安心できる場所と思えるよう、全力で取り組んでいきたいと思ひます。

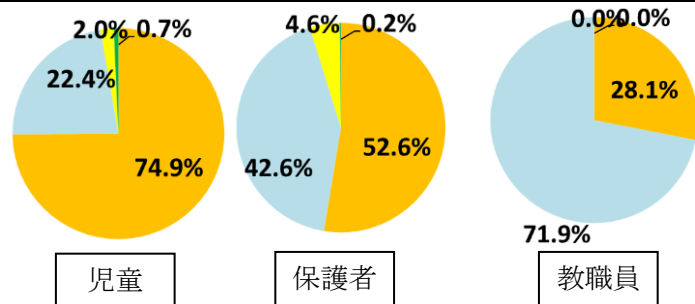
健やかな心と体を育む教育

Q. 天気のよい日には、進んで外遊びをしていますか。



「外遊び」の項目ですが、児童は上昇していますが、保護者、教職員は下降しています。大人の目から見ると、もっと外で遊んでほしいところでしょうか。今現在、子どもたちの周りにはスマホやゲーム、タブレット等、外遊び以外の娯楽がたくさんあります。その中で外遊びを選ぶのは以前よりも難しいのかもしれませんが。その現状を鑑み、スマイル体力向上部会では今年度「基礎体力向上プログラム」という子どもたちの運動能力を向上させる取組を行いました。さらに養護教諭による「メディア→チャレンジ」（メディアの時間を他の時間に替える）の取組も2年前から行っています。健やかな心と体を育むためにも、これらの取組をきっかけにぜひ外で遊んでほしいと思ひます。

Q. 自分の健康に関心をもち、心や体を大切にしようとしていますか。



この項目も、「学校が楽しい・安心」と同じく何よりも、と考える項目です。自分のことを大切にする。まずそれができてからだと考えています。自己有用感が高まる取組をこれからもしていき、全員が自分のことを大切に思えるように教育活動を進めていきたいと思ひます。

自由記述欄より（抜粋）

- 毎日楽しく学校に通っています。先生の授業も丁寧でとても分かりやすいようで、クラスの友達とも、とても仲良くしているようです。
→一番うれしい感想です。今後もずっと思ってもらえるよう、しっかりと教育活動に取り組んでいきたいと思ひます。
- アプリが不安。信用出来ない。返事もなく欠席をアプリのみでするのも不安。
→もちろん連絡帳やお電話でご連絡いただいても結構です。安心できる方法でご連絡ください。
- 地域の方にご協力を頂き、子供たちには色々な体験をさせて頂き有り難く思っています。
→本校の校区は、人的にも物的にも本当に多くの教育資源に恵まれており、まさに教育資源の宝庫です。他の学校ではなかなか体験できないことが多いです。これからもこの特色を生かしていきたいと思ひます。
- アンケートで個人名を記入するのは何故ですか？
→学校は子ども、保護者、教職員、地域で成り立っています。それぞれが当事者として関わっていただいております。ですので、お名前をしっかりと聞き取りの上でご意見をいただきたいと思ひ、個人名を記入していただいております。
- 車や自転車が行き交う時間帯の帰宅時に細い歩行者の通路で立ち止まり話している子たちが増えていて、迷惑そうな顔をしている方々を何度か見えています。前後含め周りのことにも少し目を向けるよう、学校側よりお話しくださると助かります。
→仰る通りです。安全は何よりも大切なので、しっかりと指導をしていきたいと思ひます。その上で、おうちの方や、地域の方にも子どもたちにお声かけいただければと思ひます。よろしく願いいたします。
- 保護者が見にいける学校行事は、前月の20日ぐらいまでにわかっていると、休みがとれるのでありがたい。
→連絡が遅く、申し訳ありません。なるべく早くお知らせできるようにしていきたいと思ひます。
- 体育の授業で下着まで脱ぐのが規則と聞いていますが、着せたままでない今この季節は寒いようです。風邪を引かせないためにもぜひ下着は着用のまま体育をさせてほしいです。
→下着を脱ぐのは、体育で汗をかくと下着がぬれ、ぬれた下着を着たままだと風邪を引きやすくなるからです。ですので、替えの下着をご用意していただければ、体育で下着を着ていただいても大丈夫です。また、防寒具としてトレーナーを着用しての体育も大丈夫です。